

効果的なRBA実装のための研修 ～多職種協働を学ぼう～

日時：2025年2月27日（木）10:00～16:30（9:30開場）

場所：TKP品川カンファレンスセンターANNEX

対象者：アカデミアにおいて

医師主導治験や臨床研究の支援に携わる専門職

（PI（研究者）、PM、StM、CRA、DM、STAT、CRC、IRB/CRB事務局等）

申込期間：2025年1月31日（金）まで

申込みURL：<https://forms.office.com/r/9iYhSd2twM>

参加費： 無料 先着50名で締切 申込はコチラ！



多職種で
RBA実装を体験！

研修の目的

本研修では、効果的なRBA実装のための多職種協働に必要なスキルは何か、どのようなリーダーシップが多職種チームに必要なかを検討します。具体的には、多職種協働で効果的なRBAを実践するために必要な能力やリーダーシップスタイル、各職種の果たすべき役割や視点についてのレクチャーを聴講し、午後からはグループワークを通して実践に活かす方法を検討します。

プログラム（予定）

10:00 オープニング

10:05 レクチャー① 今野 浩一 先生（PMラボ ポジティブインテンション）
「臨床試験チームにおける多職種の集合的リーダーシップの醸成」（予定）

11:20 レクチャー② 高草 舞子 先生（国立がん研究センター東病院）
「RBAでの職種の参加事例・各職種に期待される役割」（予定）

12:30 休憩

13:30 ツール（AMED班成果物）紹介

13:50 グループワークの説明

14:00 グループワーク

15:00 休憩

15:15 グループワークの発表、全体共有、総合討論

16:30 終了

問い合わせ先：hagimori@fbri.org 萩森 奈央子
（神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター）



本研修はAMED研究開発推進ネットワーク事業

「課題番号JP24yk0126025h0002：RBA実装事例の蓄積と臨床研究中核病院以外のAROにおいて効果的なRBA実装を可能とするためのツール整備（研究代表者 萩森奈央子）の支援を受けて実施するものです。

研究班 実施体制

代表機関：神戸医療産業都市推進機構
医療イノベーション推進センター

分担機関：国立大学法人長崎大学

協力機関：国立大学法人岡山大学
国立大学法人筑波大学
国立研究開発法人国立精神・
神経医療研究センター病院

グループワークでは、職種の視点・役割を念頭に模擬プロトコルを用いてCtQとリスクの特定について演習を行います。アカデミアで臨床研究・治験に携わる皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせ先：hagimori@fbri.org 萩森 奈央子
(神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター)

